



BAIEIDO-TSUSHIN

梅栄堂通信

Vol.52

'09 新春号

「微香好文木煙ひかえめ」「沈香好文木煙ひかえめ」は、それぞれに、天然香料の奥ゆかしい香りは活かしながら、新しい時代にふさわしく、「より優しい香り」をテーマに創り上げた、煙をおさえたお線香です。ゆつたりと寛ぎたいひとときには…ほのかな香り、静かな漂いをお楽しみください。

天然香料配合
煙ひかえめ

好文木

KOBUNDOKU
Less smoke
Baieido Incense Sticks

創業三百有余年の伝統と香り

ほのかな香りで、優しい時間を…



●沈香好文木 煙ひかえめ
2,100円 (本体価格 2,000円)



●微香好文木 煙ひかえめ
1,890円 (本体価格 1,800円)



創業三百有余年

梅栄堂

〒590-0943 堺市堺区車之町東1丁1番4号
TEL 072(229)4545(代) FAX 072(227)1672
ホームページURL <http://www.baieido.co.jp>



お線香にも『飛梅』がございます。どうぞよろしく。)

梅を愛した道真公は五歳にして「梅の花」の和歌を詠んだといわれています。



開花期 1月下旬から3月下旬
アクセス 西鉄太宰府駅から徒歩5分
拝観料 無料
連絡先 092(922)8225

四季彩々

太宰府天満宮

「飛梅」が春を運ぶ

東風吹かばにほひおこせよ梅の花
主なしとて春な忘れそ

菅原道真が、藤原時平らの陰謀により、九〇一年(延喜元年)太宰府に左遷されたとき、幼い頃よりずっと慣れ親しんだ梅の木に向かつて別れを惜しんで詠んだ有名な歌ですが、道真が太宰府に着くと、庭の梅は主を追って、一夜にして道真の元に飛んできたといわれる「飛梅伝説」です。(余談ですが、梅栄堂のお線香にも『飛梅』がございます。どうぞよろしく。)

道真は、二年后、白梅の散る九〇三年(延喜三年)二月二十五日、無念の思いを残しつつこの世を去りました。そしてその埋葬の地に太宰府天満宮が創建されたのです。やがて朝廷でも嫌疑が晴れ、道真は「人」から「神」の位に昇り、以後学問の神様・文化の神様として人々の信仰を集めるようになりました。

ですが、太宰府天満宮の境内には、飛梅だけでなく、全国各地より、「梅を愛した天神様」に献梅された百九十七種、約六千本の梅の木が植えられています。開花期は、早咲きから遅咲きまで期間が長く、見頃は二月初旬から三月中旬まで。紅梅、白梅、一重、八重などが咲きそろう三月第一日曜には、甘い梅の香りが漂う中、王朝絵巻そのままに(曲水の宴)が催されます。



これからも続く厳しい時期こそ、地道な努力を。

迎春

明けましておめでとございます。

梅栄堂社長 中田信浩

昨年は、アメリカのサブプライムローンの崩壊に端を発した金融危機感が瞬く間に世界中に波及し、先行き不安感から各国の株の暴落を引き起こしました。とりあえずは欧米が協力して政府資金を投入、一応の安心感が出てきたものの、今年は实体经济がどうなるのか：まだまだ予断はできない年明けとなりました。我が社にとっても、さすがに昨年は忍耐の一年になりました。今までの商品の一つ一つ点検することが昨年

の目標としておりましたため、新商品を出せなかったことも、売り上げを伸ばすまでに至らなかった一因かと思えますが、何より景気の停滞が商品の買い控えに大きく関係しているのではないかと考えております。そんな中であって、昨年九月にリニューアル(伊藤園の緑茶を配合)いたしました「煎香茶」が好調(約三割増)だったのが明るい材料となりました。このきっかけとなったのが、昨年初めて参加したニューヨークの国際ギフトフェアでのこと。会場で比較的バイヤーに好評だったのが、「残香飛」

ではなく、東洋のイメージが強い「煎香茶」だったので、聞くところによるとアメリカでは伊藤園のお茶が一番のブランドだとのこと。そんなこともあり、知名度、もちろん商品のレベルアップも考え、伊藤園さんのご協力を得て、今回のリニューアルが実現いたしました。さて今年は、昨年来から始まっております原材料その他の高騰がより懸念されますが、地道に、より良いお線香をお届けできるよう精進いたしてまいりますので、本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。





香りの交流館

KAORI NO KOURYUKAN



今日まで。そして今日から。

中尾ミエ

皆様 あけましておめでとうございます。『可愛いベイビー』の中尾ミエです。思い起こせば、私が歌手でデビューしたのが十五才のとき。以来、この道一筋で今日まで生きてまいりました。私の日常は、毎日両親のお仏壇に手を合わせることから始まります。上品な『好文木』の香りに包まれ「今日も頑張るね」とつぶやきながら、もう一度手を合わせます。私と梅栄堂さんとは、ラジオの番組『ミエとリリアンの丁々発止!』のスポンサーになってくださって以来のお付き合いです。特に相談役夫人の中田よしこさんとは、リリアンさんのお知り合いだったこともあり、以来親しくしていただいています。

ですが、上品なお手前や作法の中で進められ、香りに集中するひとときは、とても優雅なものに感じられました。この「香道体験」もその一つですが、最近のわたしの興味は、「モノ」から「経験」に変化しつつあります。その一つは農業体験。健康のため日頃から食生活の大切さを感じている私ですが、たまたま新潟中越地震でのボランティアがきっかけで関わった「三人娘米」の生産に直接携わったり、産卵後廃棄されていた鮭を肥料に利用した米の生産に賛同し、協力したり…(ちなみにパッケージの「鮭」という字は私が書きました)、これらの農業体験が、私の人生の幅を広げてくれたように思います。(笑)もう一つ、「泳ぐ女優・中尾ミエ」をご存知ですか?…国内のマスターズ水泳大会には、ここ十年連続出場

「ミエとリリアンの丁々発止!」のスタジオでもよくお線香を焚きました。一度コーヒークの香りの《残香飛》を焚いたとき、その芳しい香りについて、私が感じたまま「わあ、本当にコーヒークだわ」とコメントしたところ、すぐにリスナーから問い合せが殺到して驚いたことがあります。よしこさんから教わったのですが、お香は「嗅ぐ」ではなく、「聞く」のだそうですね。そんなちよつとしたエピソードもネタにつかわせてもらいながら、リリアンさんと一緒に、楽しく番組を進めていました。

梅栄堂の本社にお招きいただいた時には、工場も事務所もお店もすべてが天然香料の高貴な香りで包まれているのには驚きました。創業三五〇年余の梅栄堂さんの歴史をお伺いし、永年の伝統が作り出した深遠な香り

目下来年スウェーデンで開催される『世界マスターズ水泳選手権大会』にむけ、週三回は泳ぎたいと…ちよつと努力しています。もちろん、仕事も頑張っています。昨年は介護問題を題材にし、初プロデュースしたミュージカル「ヘルパーズ」がありがたい反響を頂きました。これからますます進む少子高齢化社会において避けられない「介護」ですが、「ヘルパーズ」は今後わたしのライフワークとして、より大きく育てていきたいなと思っています。

日々、頑張っているつもりなのですが、ときどきは落ち込むこともあります。そんなときは、やっぱりお仏壇の両親に手を合わせ、「もうちょっと頑張れ!」とつぶやいている私です。もちろん『好文木』の香りに包まれながら…。

に、納得いたしました。よしこさんが「ミエさんにぜひ見ていただきたい場所」として案内してくださったのが「好文庵」。「ここは、香道をお勉強するところ。日本三大芸道は、ご存知の「茶道」と「華道」、それにもう一つが「香道」なんです。ぜひ一度香道体験に来てくださいなね、というお話を聞き、私は経験したことが無い「香道」にたいへん興味を持ちました。その思いが通じたのか、桜が咲く頃、初めての「香道体験」が実現しました。その日はワクワクし過ぎたのか、出掛けの駅で足首を捻挫してしまい、肝心の「香席」では正座ができず失礼しました。初経験の私に皆さんが親切に教えてくださり、香席が始まりました。香席は、いくつかの「香」を聞きながら名前を当ててゆくゲームのようなもので

新しい年を迎え、今年も皆様が無事に幸せに過ごせる日々でありますように、心から願っております。

ふるふいーる 中尾ミエ プロフィール

歌手 1946年福岡小倉生まれ
確かな歌唱力で人気を博す。
園まり、伊東ゆかりとスパーク三人娘を結成、一時代を築く。16歳でリリースした「可愛いベイビー」が100万枚の大ヒット。現在も歌謡、バラエティ番組の他、女優としてもテレビドラマ多数に出演、新アルバム「団塊娘」。近著に「可愛いBa~Ba」。中尾ミエ初プロデュース作品、オリジナルミュージカル「ヘルパーズ」は大好評で新境地を開く。

一案内 中尾ミエ 遊筆展

帝国ホテルプラザ大阪 アートギャラリー尾山
二〇〇九年四月九日(木)~十四日(火)
お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さいませ。
お問合せ 〇六一三三五六一三三六



※注 ブルボン島
マダガスカル島東方に位置するインド洋上の島。
現在は「レユニオン島」と呼ばれ、フランスの海外県。



誰もが知っている香料の女王

バニラ

たくさんさんの工程を経て、
バニラの香りは誕生します。

アイスクリームや
ケーキに欠かせない
香料「バニラ」は、
メキシコ原産の、ラ
ン科の植物です。

もともとは、中米（現在の

メキシコ）のアステカの人達が、チョコレート
の飲み物の香り付けに使っていたものを、十六世
紀になり、スペイン人のコルテスがヨーロッパ
に持ち帰りました。

その後、ラテン語の「小さな豆」という意味の「バ
ニラ」と名づけられ、その芳しい甘い香りが、た
いへんな人気になりました。



▲バニラビーンズとバニラエッセンス

でのみ成育する特殊なミツバチに受粉させるし
か方法がありませんでした。そのため当時は大
量生産ができず、大変高価な香料になりました。
しかし、約二百年の歳月が流れた後、ブルボン^{※注}
島（現在のレユニオン島）の十二歳の少年が効果
的な人工受粉の方法を発見。その後は人工栽培
が活発に行われるようになりました。現在は、
その大半がマダガスカル島で栽培されています。
バニラは受粉後、約九ヶ月たつと二十センチ位
のさや状の緑色の豆ができますが、このまま乾
燥させてもバニラの香りにはならず、これらを
収穫後、独特の「キュアリング法」という方法で
酵素を活性化し、乾燥、保存を繰り返して、約一
年後によくやく、あの甘い香りの「バニラビーン
ズ」が誕生するというわけですね。

現在、お菓子によく使われているバニラエッセ
ンスはバニラビーンズの成分をアルコールに抽
出したものですが、世界中で大量に使用される
ため、実際には合成香料が混合されている場合
が多いようです。

●話題

「上質の大阪」に掲載

「大人の大阪」を案内する情報誌「上質の大阪」では、日本を代表する商人の町として堺を特集。今回は大阪、東京、上海に事務所を構え、新しい街づくりを生み出し続けてきたデザイナーの間宮吉彦氏が故郷の堺を案内。長年堺を見てきた彼が、「堺の奥深さは、やはり堺の歴史にあると思う。昔の文化や町並は、どんなデザイナーでも一朝一夕では作れないもの。南蛮貿易が盛んな時代、堺には世界中から多くの品物が集まったが、堺の人々はそれをアレンジし、新しいものを作り出してきた。その進取の精神が堺の魅力を作り出してきたと思う。」と語った。

その彼が一番の堺の名品として選んだのが「線香」。当時各国から入ってきた香木や香辛料を発展的に利用した堺人の知恵に触れ、一番の老舗として「梅栄堂」が紹介されました。

「煎香茶」リニューアル

伊藤園の茶葉を練り込んだ、新しい「煎香茶」が話題を呼び、毎日新聞、日本経済新聞、産経新聞などで、紹介記事が掲載されました。

新しい線香

ABCテレビ「ABCNEWSゆ〜」では、今注目の新しい線香を話題に取り上げました。堺の線香業界では地場産業の復活を目指して、新しい線香の開発が盛ん。その代表的企業として「残香飛」や「二期香」のヒットを出した梅栄堂が取材を受けました。中田社長は「香りの好みは十人十色。従来のお線香だけでなく、品位を保ちながらも新しい香りを創りたい。」旨を伝えました。また、「BSテレビ」の「噂の東京マガジン」の中でも、新しいお線香として「残香飛」の海外向け商品が紹介されました。

交通安全に線香

大阪府警堺署では「秋の全国交通安全運動」で、鎮静効果があるとして線香を配布。「事故は急いでいるときに起きやすい。線香の香りで気分を落ち着けて。」と呼びかけました。

●商品紹介

伊藤園の緑茶配合

煎香茶

ますます好評、新しい「煎香茶」

ご好評いただいております「煎香茶」が新しく生まれ変わりました。お茶の名門「伊藤園」の緑茶を配合いたしました。

お茶には数々の効用がございます。梅栄堂の「煎香茶」は緑茶の持つ「消臭効果」と「リラックス効果」に注目して、生まれたお線香です。ご仏前に、またお部屋焚きに、さわやかな緑茶の香りをお楽しみください。



●標準小売価格 1,050円（本体価格 1,000円）